

これを見ればわかる！
新型コロナウイルス感染症対策
「BCPortal グループトーク」お客様の活用事例

**新型コロナウイルス
感染症対策支援
キャンペーン実施中！**

2020/5/12
インフォコム株式会社
サービスビジネス事業本部 危機管理事業部

- はじめに(p.2)
- 新型コロナウイルス とは？(p.3)
 - 新型コロナウイルス 国内発生数の動向
 - 新型コロナウイルス 国別感染者数の推移
- 新型コロナウイルス流行による働き方の変化(p.4)

- BCPortalグループトーク利用数推移(p.5)
- テレワーク時のコミュニケーション(p.6)
- グループトークお客様活用事例① IT業A社様(p.8-9)
- グループトークお客様活用事例② 非公開B社様(p.10)
- グループトークお客様活用事例③ 小売業C社様(p.11)

- 新型コロナウイルス 感染症対策支援キャンペーン実施中！ (p.12)
～期間限定で初期費無料 月額費用もお得です～

- (ご参考) BCPortal グループトークとは？ (p.13)
- (ご参考) 新型コロナウイルス 関連オススメ情報(p.14)

はじめに

新型コロナウイルスの世界の感染者数は375万人超(※)となり、医療・経済に大きな影響を及ぼしています。2020年4月、日本国内での感染拡大を受け、首相は「緊急事態宣言」を発表しました。4月中旬をピークに、感染者数の伸びは落ち着いたように見えますが、まだまだ予断を許さない状況です。

新型コロナウイルスの感染拡大で、テレワークへの切替など働き方が変わった方も多いと存じます。本資料では、そのような状況下で弊社サービス「BCPortal」のグループトーク機能をご利用いただいているお客様のご利用事例を掲載しております。

今後、感染症だけでなく地震、豪雨、台風など重大な災害の発生も予想されます。こういった有事に備えるためにも、本資料がお役に立てられれば幸いです。

インフォコム株式会社 危機管理事業部

※2020年5月7日現在

※資料に掲載されている全ての画像・文章・情報等は作成者の著作権により保護されております。

著作権者の許可なく資料の内容の全て又は一部をいかなる手段においても複製・転載・流用・転売・複写等することを固く禁じます。



「**新型コロナウイルス（SARS-CoV2）**」はコロナウイルスのひとつです。コロナウイルスには、一般の風邪の原因となるウイルスや、「重症急性呼吸器症候群（SARS）」や2012年以降発生している「中東呼吸器症候群（MERS）」ウイルスが含まれます。

一般的には飛沫感染、接触感染で感染します。閉鎖した空間で、近距離で多くの人と会話するなどの環境では、咳やくしゃみなどの症状がなくても感染を拡大させるリスクがあるとされています。



感染拡大を受け、政府は

2020年4月7日、**7都府県に緊急事態宣言発令**

2020年4月16日、**全国に緊急事態宣言を広める**

2020年5月4日、**緊急事態宣言の延長を決定**

- **国内発生数の動向** 厚生労働省ホームページに最新状況が掲載されています
 (https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#kokunaihassei)
- **国別の発生数の動向** 外務省海外安全ホームページに最新状況が掲載されています
 (https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/country_count.html)

新型コロナウイルスの発生により、 私たちの働き方は変わってきている

現在

新型コロナウイルス流行中

- ・テレワークの導入
 - ・オンライン会議導入
 - ・電話、メール
- +
- チャットで迅速な
コミュニケーション

新型コロナウイルス流行前

- ・会社に出社
- ・対面会議
- ・電話、メールの活用

新型コロナウイルス流行後

- ・テレワークの定着により
対面会議 ↓ **オンライン会議** ↗
- ・ビジネスシーンにおける
企業向けビジネスチャット
の普及 ↗

**弊社のビジネスチャットは
「グループトーク」です。**

技術の進化

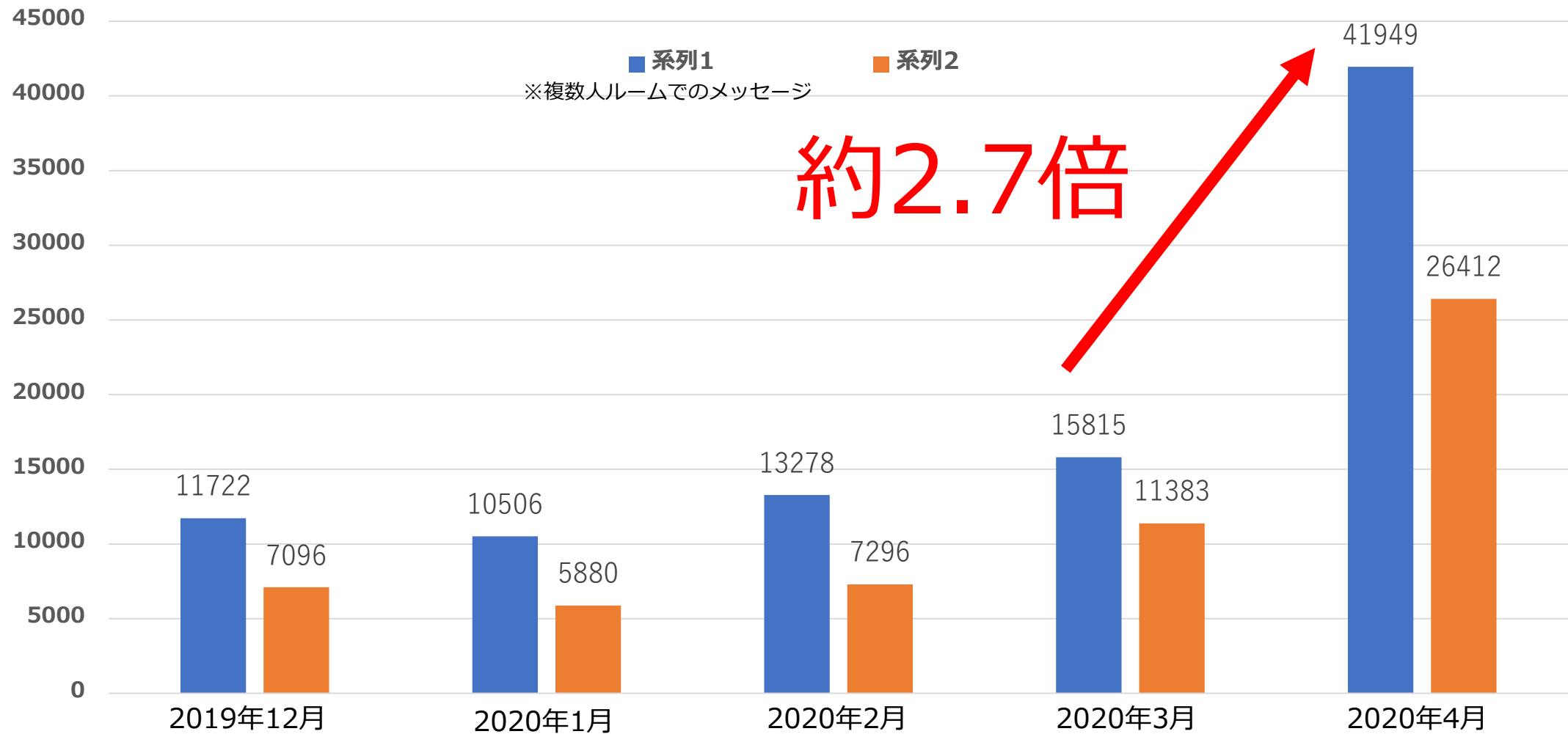
アフターコロナの働き方

ビジネス変革×技術の進化により

ITをベースとした働き方、テレワークの定着が予想される



グループトーク契約顧客のメッセージ利用数推移（直近5ヶ月）



4月にテレワークが定着し始め、グループトークのメッセージ利用数が激増

各々の役割の人が、**テレワーク時も迅速なコミュニケーションを必要**としています

こんなとき、どうしますか？

- ・ 現場の社員が新型コロナウイルス陽性反応が出たときの対応
- ・ 上司への入社時間の報告/部下の勤怠管理
- ・ 店舗の開業/休業など、事業継続の判断・指示



BCPortal「グループトーク」で実現可能です。
実際にご利用いただいている**お客様事例**をご紹介します。

実際にお客様はどのようにご利用いただいているのでしょうか？

新型コロナウイルスでテレワークが増えています、
業務でグループトークを活用いただいている企業様の事例を公開します。

- ・ 事例① IT業A社様
- ・ 事例② 非公開B社様
- ・ 事例③ 小売業C社様

是非お役立てください。





IT業A社様

業種：IT業 規模：300名

新型コロナウイルス感染者対応をグループトークで実施。

新型コロナウイルス対応業務でのグループトーク利用用途：
在宅勤務・休日・夜間における緊急対策本部メンバーのコミュニケーションに利用。

ポイント①
休日に発生したビル内他テナントの新型コロナウイルス感染者の情報を緊急対策本部メンバーへグループトークでいち早く共有。

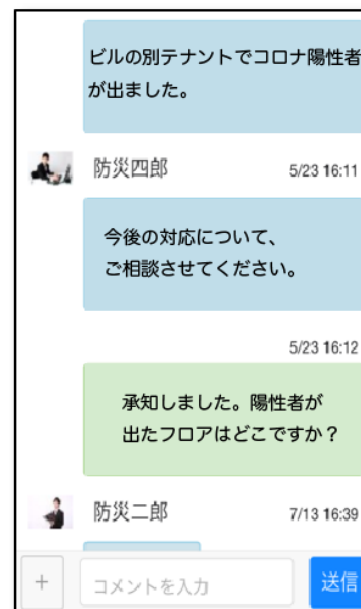
ポイント②
発生フロアや発症日・消毒予定等の情報共有により、オフィス入室可否や注意事項等、社内への通知内容をグループトークで迅速に協議し、EMC(※)で社内に一斉通知。

緊急災害対策本部での利用のメリット

新型コロナ発生に関する情報を対策本部メンバー内で迅速に共有、対策を相談できる



BCPに沿った緊急対応の迅速化



現場利用のメリット

在宅勤務時・休日・夜間等以下の用途で利用。

- ① 新型コロナ感染者の情報
- ② 出社可否等の情報共有
- ③ 上司や同僚との詳細情報連絡



曜日や時間を問わず緊急なコミュニケーションを実施

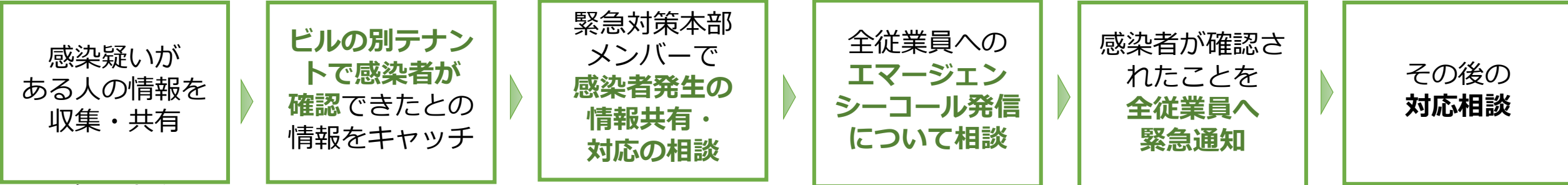
※弊社サービス緊急連絡/安否確認システム「エマージェンシーコール」。



IT業A社様

業種：IT業 規模：300名

新型コロナウイルス感染者対応をグループトークで実施。 ～A社様の実際の対応～



▲毎日実施

▲4月中旬



緊急対策本部メンバー
グループトーク



緊急対策本部メンバー
グループトーク



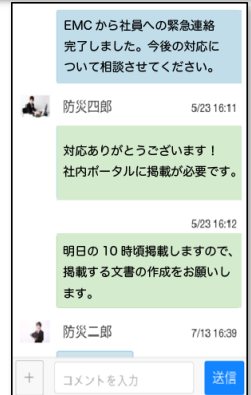
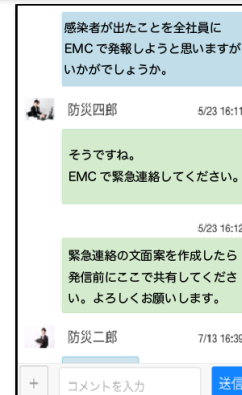
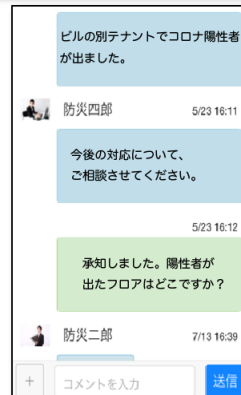
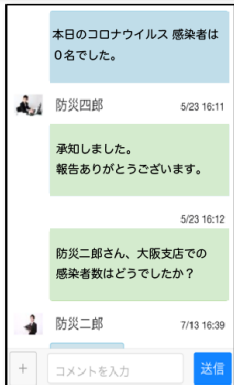
緊急対策本部メンバー
グループトーク



※弊社サービス。
詳しくはお問い合わせ
ください。



緊急対策本部/
現場メンバー
グループトーク



B社様

業種：非公開 規模：非公開

在宅勤務のため、メインのツールとして頻繁に利用している

新型コロナウイルス対応業務でのグループトーク利用用途：

- ・ 災害対策本部ルーム（経営ボード）、災害対策事務局ルーム、現場各部ごとのルームを作成し利用。
- ・ 発生事象を報告・共有をしたり、それらに対する指示として、グループトークを活用。

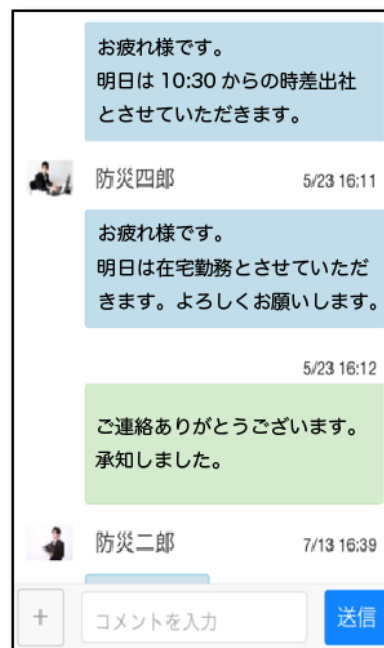
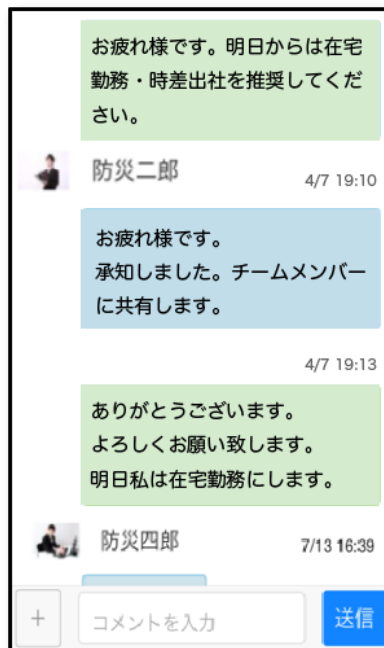
ポイント

地震や風水害と違い、設備やシステムは正常稼働していて影響が無いため、

人的な状況・配置・シフトなどのやり取りで活用

管理者のメリット

- ・ グループトーク上で、現場の発生事象を迅速に把握し、対策本部メンバーで対応の判断を相談できる
- ・ 従業員の勤務状況について把握できる



利用者のメリット

- ・ 緊急事態発生時に、上司に迅速に報告できる
- ・ チームメンバーの勤務状況（時差出社、在宅勤務状況の有無）について共有できる
- ・ 業務上の相談を実施できる



小売業C社様

業種：小売業 規模：約3,400名

各営業エリアで独自に、店舗の休業判断についてグループトークを活用

新型コロナウイルス対応業務でのグループトーク利用用途：

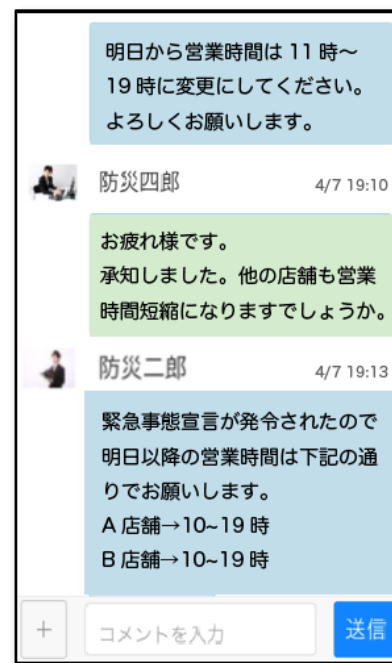
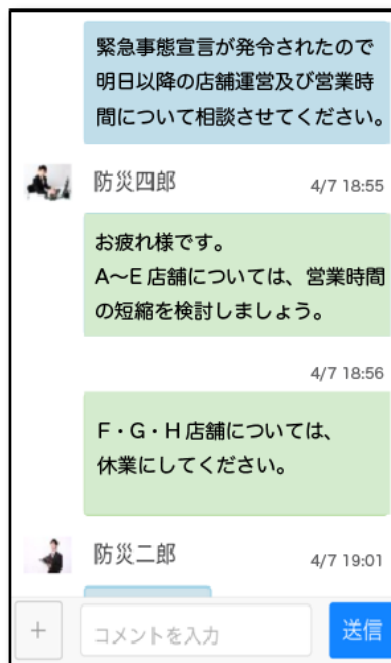
- ・各営業エリアで従業員同士のコミュニケーションのやり取りとして活用。
- ・時差出勤など通勤に関する連絡で活用。

ポイント

各営業エリアで、**休業するかしないの判断**を店舗ごとに実施しており、そこで**グループトーク**を活用。

エリアマネージャーのメリット

- ・店舗の休業判断の相談、共有を迅速に実施できる
(意思決定がはやい)
- ・店舗メンバー全員の時差出勤状況（勤怠状況）を迅速に知ることができる



従業員のメリット

- ・営業エリアメンバーでトークルームを作り、休業の可否について迅速にコミュニケーションを取れる
- ・従業員の出勤状況について簡単に共有できる



新型コロナウイルス感染症対策支援**キャンペーン実施中！** (キャンペーン期間：2020年4月16日～2020年6月30日)

2020年6月末までにお申し込みいただくと、下記費用でグループトークをご利用いただけます。

弊社サービス**未導入**で グループトーク**新規ご契約**の場合

初期費用

通常20万円 ▶ **0円**

100ID月額費用

通常5万円 ▶ **2万円**

弊社サービス**導入済**で グループトーク**新規ご契約**の場合

初期費用

通常20万円 ▶ **0円**

100ID月額費用

通常5万円 ▶ **1万円**

詳細はお問い合わせください。(e-mail : emc-info@infocom.co.jp)



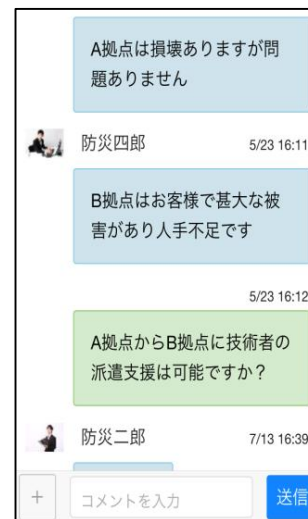
情報管理ポータルシステム BCPortal® グループトーク

セキュアな環境でメンバー間・グループ間でメッセージ交換ができるシンプルなビジネスチャットツールです。

➤ グループトークでできること

- ✓ 任意のトークルームを作成してグループでトーク
- ✓ 1 : 1 で個別トーク
- ✓ 画像・URLの投稿
- ✓ 一覧に未読メッセージ件数の表示
- ✓ 既読・未読の表示
- ✓ 重要トークの確認
- ✓ 新規ルーム参加メンバーの過去トーク参照可
- ✓ 投稿履歴のダウンロード (管理者のみ)

【スマホアプリ画面】



【スマートデバイスのアプリ利用時の通知機能】



メッセージが投稿されると**通知**がきます。

【PC画面】



➤ 新型コロナウイルス対策における活用例

- ✓ **経営・役員間の相談・意思決定**
・機密事項を伴う相談・意思決定ルームとして
- ✓ **現場部門の定常連絡**
・現場部門内での通常連絡ルームとして

- ✓ **現場部門から対策本部への緊急連絡**
・現場部門からの緊急連絡受付ルームとして
- ✓ **対策本部の定常連絡**
・様々な部門のメンバーで構成される対策本部の連絡ルームとして



(ご参考) 新型コロナウイルス関連オススメ情報

- ・厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

- ・外務省ホームページ

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

- ・内閣官房 新型コロナウイルス感染症対策

<https://corona.go.jp/>

- ・山中伸弥による新型コロナウイルス情報発信

<https://www.covid19-yamanaka.com/cont10/main.html>

- ・日本公衆衛生学会

<https://www.jsph.jp/covid/>

- ・NHK特設サイト 新型コロナウイルス

<https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/>



ご不明な点がございましたら、お気軽にご連絡ください。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-34-17 住友不動産原宿ビル

インフォコム株式会社

サービスビジネス事業本部 危機管理事業部

E-mail : emc-info@infocom.co.jp



URL : <https://www.infocom-sb.jp>



<https://covid19.jp.infocom-sb.jp/>



→新型コロナウイルスに関するページです。



URL : <https://www.facebook.com/emergencycall1995>